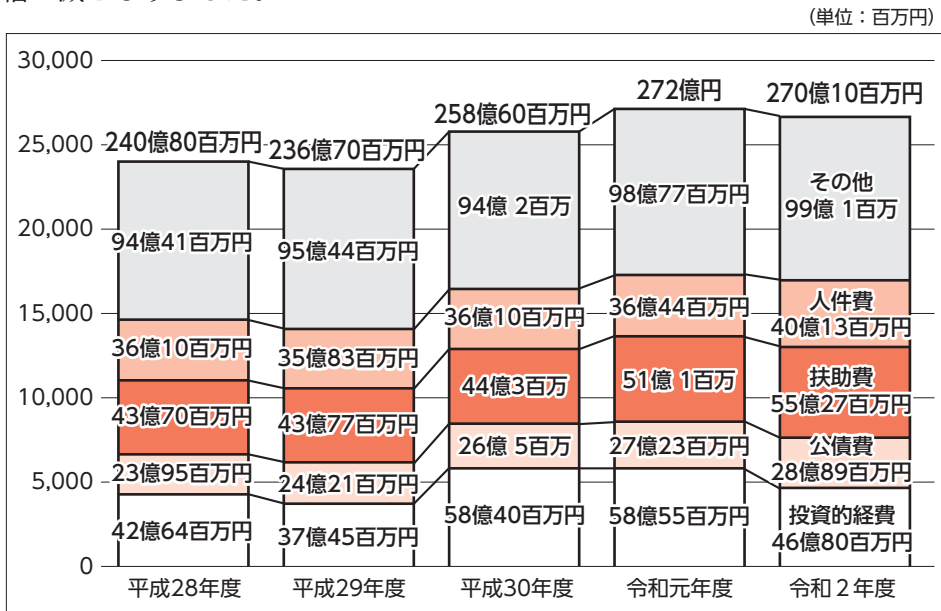


## 直近5年の一般会計の性質別予算規模の推移

予算を経済的な性質を基準として分類したものを性質別予算といい、近年、その規模は、以下のように推移しています。

令和2年度の一般会計予算規模は、前年度と比較し0.7%の減となりました。主な内容は、会計年度任用職員制度の開始などにより人件費が増となったほか、幼児教育保育無償化に伴う教育・保育施設型委託事業等の増により扶助費が伸びました。また、投資的経費については、石橋中学校改修事業等の減により大幅に減となりました。



### 用語の解説

- 人件費**  
議員の報酬や職員の給与などです。
- 扶助費**  
医療・福祉に係る経費です。
- 公債費**  
市が借り入れたお金の返済金です。
- 投資的経費**  
建物や道路などの建設に係る経費です。
- その他**  
施設の維持管理や補助金などに係る経費です。

## 会計別予算額

会 計		令和2年度予算額	令和元年度予算額	比較増減	対前年比
一 般 会 計		270億1,000万円	272億円	△1億9,000万円	△ 0.7%
特別会計	国民健康保険	52億9,434万円	55億 436万円	△2億1,002万円	△ 3.8%
	後期高齢者医療	6億7,372万円	6億4,700万円	2,672万円	4.1%
	介護保険	46億 681万円	43億4,143万円	2億6,538万円	6.1%
	石橋駅周辺 土地区画整理事業	965万円	962万円	3万円	0.3%
	仁良川地区 土地区画整理事業	4億5,421万円	4億4,452万円	969万円	2.2%
公営企業 会計	水道事業会計	16億2,934万円	16億6,768万円	△3,834万円	△ 2.3%
	下水道事業会計	33億7,676万円	32億8,438万円	9,238万円	2.8%
合 計		430億5,483万円	430億9,899万円	△4,416万円	△ 0.1%

## 主な事業の紹介

- 新** ●**公共施設公民連携推進事業** **5,414万円**  
街全体をキャンパスと見立てる「シモツケ大学」を開催し、ふるさと支援の人材育成に取り組む。
- 石橋多目的広場整備事業** **1億1,348万円**  
市民の交流や賑わいの創出につながる場所として、多目的な用途に利用できる広場を整備する。
- 自治医大駅周辺整備事業** **7,500万円**  
自治医大駅周辺道路等を改修することによりバリアフリー化を図るとともに、美装化・利便性向上を図る。
- 義務教育学校整備事業** **16億6,830万円**  
南河内中学校区の小中一貫教育実施のため施設を整備する。